

一般社団法人 日本医療福祉建築協会 〒108-0014 東京都港区芝 5-26-20 建築会館
TEL:03-3453-9904 <https://www.jiha.jp>

東京かつしか赤十字母子医療センター 見学会 開催案内

9月の月例行事は、医療福祉建築賞2023を受賞しました標記施設を見学させていただきます。
参加ご希望の方は、下記の申し込み方法の通りお申し込み下さい。

記

東京かつしか赤十字母子医療センター <https://katsushika.jrc.or.jp/>

- 日 時 2024年9月4日(水) 10:00-12:00/13:30-15:30 (2回開催)
- 所在地 東京都葛飾区新宿 3-7-1
- 設 計 日建設計
- データ 104床/地上5階/鉄骨造一部鉄骨鉄筋コンクリート/延床10,323㎡/
2021年3月竣工
- 特 徴 葛飾赤十字産院が地域に開かれた周産期医療の中核病院を目指し「東京かつしか赤十字母子医療センター」へ名称を変えて移転新築。産婦人科と小児科を中心とした104床の周産期病院に250㎡の「葛飾区立にいじゅく地区図書館」を併設。土地の特徴柄、どこか懐かしい、ふるさとを思い出す、幼少期を思い出す、をキーワードに下町らしい親しみのある「和レトロ」をデザインコンセプトとした。
- 交 通 JR金町駅・京成金町駅よりバス「浅草寿町」「上野松坂屋」行きにて約5分
「亀有警察署前」下車、又は徒歩15分
京成高砂駅より京成タウンバス・小54「亀有駅」行きにて約10分、「亀有警察署前」下車、又は徒歩14分
- 定 員 各回15名(計30名・JIHa会員に限る)
- 参加費 5,500円(税込)

写真撮影：①見学会開始前の撮影 ②施設利用者の撮影 ③フラッシュの使用 は禁止となります

(公社)日本医業経営コンサルタント協会「医業経営コンサルタント」継続研修：2.0時間(予定)
建築CPD(継続能力/職能開発)情報提供制度認定プログラム(予定)

☞ 受付・申込方法

- 1) 受付方法：原則としてE-mailに限ります。
 - 2) 受付期間：8月7日(水)10:00～8月9日(金)15:00(3日間)
先着順ではございませんので、上記受付期間中にお申し込みください。なお、お申し込み数が定員を超えた場合は抽選とさせていただきますのでご了承ください。
 - 3) 記入事項：件名「東京かつしか赤十字母子医療センター 見学会参加申込み」
①参加者名(法人会員は複数並記可)、②勤務先・部署、③電話番号、④E-mailアドレスを記載のこと。なお、見学時間はこちらで振り分けさせていただきます。
 - 4) 申込人数：機会均等のため、応募者多数の場合は抽選の上、法人会員は1社1名様以内とさせていただきます。個人会員は本人のみとし、代理出席はできません。
 - 5) 受付の確認：お申し込みいただいたものについて、抽選のない場合は受付期間後の翌日、抽選を行った場合は受付期間後2日以内(土日祝日除く)に結果をメールで返信致します。返信のない場合はE-mail等にてお問い合わせください。
 - 6) 受付終了後のご案内：5)のご案内の際、ご参加いただける方にはイベントペイの申し込み用URLをお知らせしますので、そちらよりお申込み及びお支払いをお願いいたします。
- ※イベントペイ利用によるシステム手数料が別途220円(税込)かかります。

イベントペイに関する詳細は6頁目をご覧ください。

- 7) 受付期間終了後、抽選となった場合は、申込数と併せてホームページにてその旨ご報告します。なお、受付期間内に定員に達しなかった場合は、引き続き受付します。

日本医療福祉建築協会事務局 E-mail : office(at)jiha.jp (at)は@に置き換えてください。

勉強会「社会福祉法人ライフの学校 一連の取組みから学ぶ（見学とディスカッション）」 開催案内

9月の月例勉強会は、勉強会「社会福祉法人ライフの学校 一連の取組みから学ぶ（見学とディスカッション）」を開催いたします。

社会福祉法人ライフの学校は仙台で高齢者、障がい者等の施設運営等を行っている事業者です。就労支援、外国人雇用、居住支援、農福連携などこれからの福祉のあり方を見据えた意欲的かつ地域に根ざした取組みを積極的に進めています。

理事長の田中伸弥理事長に一連の取組みについて概説していただき、また最近「新建築」などでの掲載された施設の見学を通して、参加者とディスカッションする機会となればと考えています。参加ご希望の方は、下記の申し込み方法の通りお申し込みください。

記

社会福祉法人ライフの学校 <https://gakkou.life/>

- 日 時 2024年9月18日(水) 13:00-15:30 (12:50 集合)
- 所在地 (萩の風キャンパス) 宮城県仙台市若林区上飯田字天神 1-1
(六郷キャンパス) 宮城県仙台市若林区今泉門暮 126-1
(霞目キャンパス) 宮城県仙台市若林区霞目 2-14-26
- 設 計 (六郷キャンパス) tomito architecture+川見拓也建築設計事務所
- 講 師 田中 伸弥 (社会福祉法人ライフの学校 理事長)
- コーディネーター 石井 敏 (東北工業大学 建築学部 教授/JIHa 理事)
- 交 通 仙台市営バス 上飯田三丁目下車 徒歩4分 (仙台駅より約20分) (これ以外のバスでも最寄りまで到達できます。詳しくは乗り換え案内等で検索してください)
- 定 員 15名 (先着順)
- 参加資格 どなたでもご参加いただけます
- 参加費用 JIHa 会員・会友：3,300円 (税込) / 一般：4,400円 (税込)
※イベントペイ利用によるシステム手数料が別途220円 (税込) / 人かかります。
- 申込URL
https://eventpay.jp/event_info/?shop_code=0610834174919284&EventCode=0885432517

(公社) 日本医業経営コンサルタント協会「医業経営コンサルタント」継続研修：2.5時間 (予定)
建築CPD (継続能力/職能開発) 情報提供制度認定プログラム (予定)

⌘申込方法

- 1) 申込方法：上記の申込URLよりお申し込みください。(イベントペイについて：6頁参照)
- 2) 申込人数：参加人数の上限はありません。
- 3) キャンセルについて
 - 期日までにお支払いされない際は自動キャンセルとなります。
 - 入金後のキャンセルはできません。
- 4) 参加通知書は、参加者のE-Mail アドレスにお送りします。

日本医療福祉建築協会事務局 E-mail : office(at)jiha.jp (at)は@に置き換えてください。

エルピザの里 見学会 開催案内

9月の月例行事は、医療福祉建築賞2023を受賞しました標記施設を見学させていただきます。参加ご希望の方は、下記の申し込み方法の通りお申し込み下さい。

記

エルピザの里 <https://seikikai.jp/facility/erupiza>

- 日 時 2024年9月30日(月) 13:30-16:00
- 所在地 千葉県千葉市緑区高田町 149-2
- 設 計 ゼロ・アーキテクト プラス コンサルティング
- データ 生活介護 80名、施設入所支援 60名(内短期入所 6名)/通所 20名/
地上1階(一部2階)/木造一部鉄筋コンクリート/延3,116㎡/2022年12月竣工
- 特 徴 既存施設の老朽化と現行法規への適合を目的として建替が行われた知的障害者支援施設である。新たに建てる施設については、「利用者の豊かな生活」を目標として計画した。これまで管理者目線で計画されてきた同様の施設建設ではなく、利用者目線で施設を計画、利用者の選択の自由を与え、自らが希望する活動、生活ができる環境を創った。また、社会とのつながりを持たせることで、障害者に対する社会性向上を目的として、地域に開かれた環境作りを行なった。入り口近傍に設けた交流ホールは外部にも開放可能な計画として、地域に開き内部は、ユニット形式としながら、縁側廊下でリング状につなぎ、ユニットごとで完全に別れないよう緩やかに繋がり合う環境として安全性の確保された中で、空間の大小、光の濃淡など多様な環境を作り、自身で場所を選ぶことが可能な自由な環境作りを行なった。限られた敷地条件の中で、今後の建て替えや改修も居ながら可能な持続性のある建設計画としている。
- 交 通 JR外房線・鎌取駅または誉田駅よりタクシー10分
- 定 員 30名(JIHa会員に限る)
- 参加費 5,500円(税込)

写真撮影：①見学会開始前の撮影 ②施設利用者の撮影 ③フラッシュの使用 は禁止となります

(公社)日本医業経営コンサルタント協会「医業経営コンサルタント」継続研修：2.5時間(予定)
建築CPD(継続能力/職能開発)情報提供制度認定プログラム(予定)

※ 受付・申込方法

- 1) 受付方法：原則としてE-mailに限ります。
- 2) 受付期間：8月7日(水)10:00～8月9日(金)15:00(3日間)
先着順ではございませんので、上記受付期間中にお申し込みください。なお、お申し込み数が定員を超えた場合は抽選とさせていただきますのでご了承ください。
- 3) 記入事項：件名「エルピザの里 見学会参加申込み」
①参加者名(法人会員は複数並記可)、②勤務先・部署、③電話番号、④E-mailアドレスを記載のこと。
- 4) 申込人数：機会均等のため、応募者多数の場合は抽選の上、法人会員は1社1名様以内とさせていただきます。個人会員は本人のみとし、代理出席はできません。
- 5) 受付の確認：お申し込みいただいたものについて、抽選のない場合は受付期間後の翌日、抽選を行った場合は受付期間後2日以内(土日祝日除く)に結果をメールで返信致します。返信のない場合はE-mail等にてお問い合わせください。
- 6) 受付終了後のご案内：5)のご案内の際、ご参加いただける方にはイベントペイの申し込み用URLをお知らせしますので、そちらよりお申込み及びお支払いをお願いいたします。

※イベントペイ利用によるシステム手数料が別途220円（税込）がかかります。

イベントペイに関する詳細は3頁目をご覧ください。

- 7) 受付期間終了後、抽選となった場合は、申込数と併せてホームページにてその旨ご報告します。なお、受付期間内に定員に達しなかった場合は、引き続き受付します。

日本医療福祉建築協会事務局 E-mail : office(at)jiha.jp (at)は@に置き換えてください。

Web 決済システム「イベントペイ」について

月例事業、及び講座、フォーラムの参加申込みや参加費の支払いを Web 上で受付、管理できる決済システム「イベントペイ」を導入しております。

なお、「イベントペイ」を利用しない事業を行う場合には、開催案内にその旨を記載いたします。

「イベントペイ」による参加申込み等については下記をご確認ください。

1. 受講費支払方法について

①クレジットカード決済 ②コンビニ決済 ③ペイジー決済（簡単銀行決済）よりご選択いただけます。②、③のお支払期限は申込日＋7日間となります。

2. 請求書発行について

「イベントペイ」により受付をする事業については、原則として請求書の発行はいたしません。勤務先等へのお手続きには領収書をご利用ください。ご理解の上、ご協力いただけますようお願い申し上げます。

3. 支払期限について

受講費支払期限は原則として「事業開催前」となります。支払期限までに入金がない場合、自動的にキャンセルとなりますのでご注意ください。開催日直前にお申込みの場合、お支払い期限までの日数が少なくなりますので、余裕を持ってお申し込みください。

※資料の送付はお支払い確認後となります。

4. システム利用料について

事業の参加費とは別に、システム利用料 220 円（税込）を参加者にご負担いただきます。

5. 領収書発行について

領収書は決済完了メールに記載の URL より、参加者ご自身で取得いただけます。

一般社団法人 日本医療福祉建築協会 事務局

医療福祉建築フォーラム 2024 開催案内【再掲】

本協会では毎年、医療福祉建築に関する研究・計画・設計者と他分野の方々が、ともに学び、考える場として、医療福祉建築フォーラムを開催しています。なお、今回は5年ぶり、対面での開催となります。

本年度は、ICTの導入に取り組む高齢者施設の事例や、障害(児)者の暮らしやすい地域づくり、能登半島地震の経験を通じた災害時の病院の役割、病院の情報化やインターネット技術の活用、院内のサイン計画、リハビリテーションを取り巻く病棟環境など、これからの医療福祉施設が抱える問題に対して、解決のヒントとなる企画を揃えました。

皆様お誘い合わせの上、ご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。プログラムは次頁をご覧ください。

記

- 会 期** 2024年9月19日(木)・20日(金)
- 会 場** 女性就業支援センターホール (東京都港区芝 5-35-3 ハローワーク品川 4階)
- 主 催** 一般社団法人 日本医療福祉建築協会
- 定 員** 140名
- 申込締切** 9月16日(月)17時迄 (最終支払期限: 9月16日(月)中)
- 参加費** 一般 45,100円・JIHa 会員 23,100円(税込)
- 申し込み** 1) 下記 URL よりお申し込み下さい。(イベントペイについて: 詳細3頁目)
https://eventpay.jp/event_info/?shop_code=0610834174919284&EventCode=0032919745
2) キャンセルについて
■ コンビニ・ペイジーでの支払いの場合、期日までに支払が確認されない際は自動キャンセルとなります。
■ クレジットカード払いを含め、入金後のキャンセルはできません。
3) イベントペイ利用によるシステム手数料が別途220円(税込)かかります。
4) 参加に関するご案内および資料は、受講者のE-Mail アドレスにお送りします。

※本講座に関するお問い合わせは、メールにて事務局宛にお願いいたします。

日本医療福祉建築協会事務局 E-MAIL: office(at)jiha.jp ※(at)は@に置き換えてください。

医療福祉建築フォーラム 2024 プログラム

第1日 9月19日(木) 9:15開場

9:30-9:35	会長あいさつ 山下 哲郎 (一般社団法人 日本医療福祉建築協会 会長)
9:35-10:35	講演：フェニックス杉並の取り組み (未来志向で考えた福祉施設運営の新しいかたち) 講師：吉水千賀子氏 (社会福祉法人 暁会 フェニックス杉並 業務執行理事) 山寺美和子氏 (伊藤喜三郎建築研究所 設計部 部長)
10:45-11:45	講演+対談：石神井いとなみの起点プロジェクト 講師：仁田坂和夫氏 (社会福祉法人 東京都手をつなぐ育成会 事務局長) 松田雄二氏 (東京大学大学院 工学系研究科 准教授)
11:45-12:45	昼食休憩
12:45-14:15	対談：事業者と設計者の協働 (済生会新潟県中央基幹病院) 講師：遠藤直人氏 (済生会新潟県中央基幹病院 病院長) 室殿一哉氏 (佐藤総合計画 取締役)
14:30-16:30 (途中10分休憩)	シンポジウム：パンデミックに対応するための医療施設計画 (2023年度課題研究報告) パネリスト：小菅瑠香氏 (芝浦工業大学 建築学部 教授) ほか ファシリテーター：笈淳夫氏 (工学院大学 建築学部 教授)

第2日 9月20日(金) 9:15開場

9:30-10:30	講演：医療メタバースとこれを支えるIoTネットワーク技術(仮) 講師：杉村雅文氏 (学校法人 順天堂 情報センター本部 本郷地区情報センター 次長) 福田香奈絵氏 (アライドテレシス 執行役員 技術支援部 部長)
10:40-11:40	講演：災害時の病院の役割(仮) 講師：神野正博氏 (社会医療法人 財団 董仙会 恵寿総合病院 理事長)
11:40-12:40	昼食休憩
12:40-13:40	講演：医療情報と施設情報の連携による運営改善の試み(仮) 講師：蔭山裕之氏 (社会医療法人 誠光会 法人本部 副本部長)
13:50-14:50	講演：医療の情報改善からのサイン情報と医療情報のハイブリッドデザインの試み 講師：島津勝弘氏 (島津環境グラフィックス 代表取締役)
15:00-16:30 (途中10分休憩)	シンポジウム：医療者とともにリハビリテーション病院環境を考える パネリスト：リハビリテーション病院ほか ファシリテーター：渡辺玲奈氏 (竹中工務店 医療福祉・教育本部 専任副部長) ほか

(公社) 日本医業経営コンサルタント協会「医業経営コンサルタント」継続研修：11.0時間(予定)

建築CPD(継続能力/職能開発) 情報提供制度認定プログラム(予定)

*敬称略、タイトル・講師は変更されることがあります

※本フォーラムに関するお問合せは、メールにて事務局 (office(at)jiha.jp) 宛にお願いします。

(at)は@に置き換えてください。

日本医療福祉建築協会事務局 〒108-0014 東京都港区芝5-26-20 建築会館 TEL: (03) 3453-9904

医療福祉建築賞 2024 募集要項【再掲】

主催 一般社団法人日本医療福祉建築協会
後援 厚生労働省(予定)

一般社団法人日本医療福祉建築協会では、1991年に厚生省(当時)の後援を得て「病院建築賞」を創設し、1995年より名称を「医療福祉建築賞」と改めて、医療福祉建築の顕彰事業を実施しております。

賞は、近年竣工した医療・福祉施設及び保健施設のうち、応募のあったものの中から選ぶことになります。下記の要項に沿って、ふるってご応募くださるようご案内致します。

1. 趣旨

医療福祉建築賞は優れた医療福祉建築を顕彰し、それを広く世に知らせることによって、これら施設の質の向上をはかることを目的として定めるものである。

優れた医療福祉建築とは、建築として質が高いことに加えて、利用者ならびに職員にとって快適で使い勝手がよいことを条件とする。すなわち中身と器が調和し、いずれにおいても優れていることを意味するものとする。

2. 顕彰

「医療福祉建築賞」若干点に対して、賞状・銘板が贈られる。また、企画、特定の部門計画、工事技術などが特に優れている応募案があった際には、選考委員会でその内容を検討し若干点に対して「医療福祉建築賞 準賞」として、賞状が贈られる。

3. 対象

顕彰の対象となる施設は、2020年(令和2年)4月1日から2023年(令和5年)3月31日までの3年間に日本国内において新築、増改築または改修を行なった医療・福祉・保健施設ならびにその関連施設とする。

上記条件に合致する限りにおいて、前回に応募し選外となった作品の応募もさしつかえない。

4. 応募資格

応募者は、当該施設の開設者または管理者、設計者のどちらでもよい。ただし、選考委員または委員の所属する組織が計画・設計・運営に関与している施設は応募できない(当該施設は委員の任期終了後に応募することができる)。

5. 選考のための提出資料

- (1) 所定の応募申込書ならびに建築概要書
- (2) 設計主旨
- (3) 図面 配置図・平面図・断面図など、大きさはA3判。
- (4) 写真 15葉程度とし、周辺環境がわかるものを含むこと。また、室内については家具・機器等が設置されていること。大きさは任意。

上記(1)~(4)をA3判クリアファイル1冊におさめて提出のこと。なお、それらを1つのファイルにまとめてPDF化しCD等に収めたデータを同時に提出のこと。保存時にデータサイズの縮小を心がけること。

ただし、本会誌『医療福祉建築』に作品全体が紹介されたものについては、(2)~(4)の一部について当該誌の提出をもってこれに替えることができる。この場合でも『医療福祉建築』に掲載分も含めてデータを提出のこと。

6. 応募期日

2023年8月18日から同年8月31日まで。当日消印有効。

7. 提出先

一般社団法人 日本医療福祉建築協会
住所 〒108-0014 東京都港区芝 5-26-20 建築会館
電話 03-3453-9904 FAX 03-3453-7573

8. 応募料

応募者は1作品につき66,000円(税込)を応募料として応募時に納入する。

9. 選考

選考は、以下の委員で構成される選考委員会によって「趣旨」に沿った判断にもとづいて行なう。なお、選考過程で必要に応じて現地調査を行なう。また、必要に応じて特別委員をおくことができる。

委員長 三浦 研(京都大学大学院 工学研究科 教授)
委員 浅野 晃司(学校法人慈恵大学 理事)
委員 勝山貴美子(横浜市立大学 医学部看護学科 教授)
委員 小菅 瑠香(芝浦工業大学 建築学部 教授)
委員 長島 一道(ハル建築研究所 代表取締役)
委員 平野 勝雅(大建 met 代表取締役)
委員 湯浅 篤哉(大林組 医療ソリューション部 部長)

10. 公表

選考の結果は2025年3月末日までに応募者に通知するとともに、別途本会誌に公表する。

11. 提出資料の取扱い

応募のために提出した資料は返却する。また、本協会がこの事業の趣旨に則して提出資料を会誌に掲載、さらに図書の出版、または展示などのために用いる場合、受賞者は無償でその使用を認めることとする。なお、その際写真撮影者の記載を必要とする場合は、あらかじめ応募の際に明記する。

応募書類はwebでダウンロードできます。 <https://www.jiha.jp>

※本賞に関するお問合せはメールにてお受けします。 E-mail:office(at)jiha.jp

(at)は@に置き換えてください。

当協会が関わる学会等での発表に関する報告

本協会に限らず様々な学協会は、会員の漸減にどのように対応すべきか知恵を絞っているところですが、その対応策の一つとして、関連する学協会相互の連携を深めることに取り組んでいます。本協会の理事会でも、協会の活動を広く知って頂くことが大切だ、との議論のもと、他学協会に所属している理事の方々に、当協会との連携企画を、それぞれの学協会にて取り上げていただくこととなり、下記のような形で実現できる運びとなりました。

学術集会に参加するには、参加登録が必要になりますが、是非とも、他学協会の方々と学術交流を深めていただき、また当協会の活動を広めてくださるよう、企画の内容をご紹介させていただきます。

会長 山下 哲郎

一般社団法人日本看護管理学会 第28回日本看護管理学会学術集会

<https://www.congre.co.jp/28janap/index.html>

○演題名：病院建築よろず相談会「2024：病棟のつくりを中心に」

企画：笈 淳夫（JIHa 理事：工学院大学建築学部建築デザイン学科）

話題提供者：山下哲郎（JIHa 会長：工学院大学建築学部建築学科）

渡慶次昭（JIHa 理事：安藤ハザマ）

安川 智（梓設計）

日時：8月23日（金） 9:50～10:50

会場：第12会場（名古屋国際会議場 会議室 222）

○演題名：建物（環境）が変わると人もケアも変わる？（その2）—2023年度 医療福祉建築賞受賞施設から学ぶ—

企画：横井郁子（東邦大学 看護学部 看護学科）

話題提供者：岡本和彦（JIHa 理事：東洋大学 理工学部 建築学科）

川岸真由美（日本赤十字社 医療事業推進本部 看護部）

李 庠沃（日建設計）

日時：8月23日（金） 11:00～12:00

会場：第12会場（名古屋国際会議場 会議室 222）